



しげひら

第7号 令和3年10月22日

学校ブログ: www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~jh-kamityu/blogn2611a/blognplus/

上市来中キャッチフレーズ

～個性輝き，協力し，笑顔あふれる学校～

敗戦・失敗から学ぶ

～人は負けるからこそ成長する～

10月の第3週は中体連の新人戦が行われました。

本校からは、剣道、卓球が参加(また、柔道部はありませんが、規定に則って参加)しました。いずれの部も個人戦の出場でしたが、6月の中学総体の時よりも上達し、成長した姿が見られました。4月から約半年間積み上げてきた姿は、たくましく頼もしい感じがしました。

もちろん、勝負なので勝ち負けはつきます。勝てば嬉しいし負ければ悔しい。できれば勝ちたい。でも、勝ち残れる人や1位をとれる人は、たった一人です。では、その一人以外は練習をした意味や努力をした意味はないのでしょうか。いえ、そんなことはありません。でも、その理由は为什么呢。

その理由の一つは、私は「勝った人も負けた人も、それぞれに次のレベルを目指して自分を『成長』させることができるからだ」と考えています。

最近、バラエティー番組に出る機会が多いですが、以前「霊長類最強女子」と言われオリンピックで3連覇を果たした柔道の吉田沙保里選手が、ある時のインタビューに答えてこのように述べていました。

「私は勝ち続けることで成長したんじゃなく、負けて強くなってきたんです」

当時、世界大会での13大会連続優勝の功績を称えられ、日本政府から国民栄誉賞を受賞するなど、まさに「向かう所敵なし」の10年間。絶対的な強さを誇ってきただけに、大変意外な言葉として受け止められました。しかし、実際には、山本聖子選手という彼女の強敵であり続けたライバルとの戦い。そして「山本選手に『繰り返し負ける』という体験があったからこそ、今の自分がある」そう、述べていました。

「負け」は「失敗」という言葉に置き換えてもいいと思います。人は失敗を重ねて成長していきます。10月には中間テストもあり、その結果について数人に尋ねると「〇〇と□□の教科が駄目でした」「取ろうと思っていた点数に届きませんでした」との声が返ってきました。けれども、そこから「次はどうするか?」を考え、過去の自分、以前の自分から新たに「成長」するよう取り組む。そのことに価値があるのです。そしてそれは、大人も子供も同じです。自分のより良い「成長」に向けて、「敗戦・失敗」を大きな糧とできる私たちでありたいですね。

上市来中学校長 川端 成實

おもな行事

1日(月)～5日(金)

「学校を見に行こう」週間

2日(火) 学習文化発表会

8日(月) 避難訓練

9日(火) 3年実力テスト

12日(金) 読み聞かせ活動(校内)

13日(土) 郷土教育講演会

18日(木) 進路説明会(3年生徒)

19日(金) 授業参観・学校保健委員会・学級PTA

22日(月) 質問タイム

24日(水)～26日(金) 三者面談(3年)
教育相談(1・2年)



1日(水)～3日(金)

期末テスト

7日(火)～9日(木) 修学旅行(2年)

11日(土) 芸術鑑賞会

15日(水) 球技大会

18日(土) PTA 資源回収・門松づくり

24日(金) 2学期終業式



今月の本



うちのママは一生懸命お仕事をしている。でもね、今日はお金がない日。フードバンクに行かないと…。貧しい生活ながらも明日への夢と希望をもって生きる親子の物語。あなたは今の社会で起きているどんな問題について知っていますか?

(作:ケイト・ミルナー 出版社:合同出版)



ウィリアム・ホイは、野球が大好きな少年。ただ、彼は聴覚に障がいがありました。そして、そのウィリアムこそが、現在のストライクなどの審判のジェスチャーやチーム内のサインを考案したのである。そして、野球界に大きな革命を起こしました。少年時代からメジャーリーグで活躍するまでを描く1冊。

(文:ナンシー・チャーニン 絵:ジェズ・ツヤ
訳:齊藤洋 出版社:光村教育図書)



命ふれあい学習

9月22日(水)日置市役所健康保険課から、2名の方々を講師として招き、1年生が命ふれあい学習を実施しました。

生徒の学習後の感想からも、講話や妊婦体験等を通して、自分という存在の大切さに気づくことができていました。



同窓会奉仕作業

9月26日(日)に同窓会奉仕作業を実施しました。今年度は、本所・高山から60名近くの方々に協力をいただき実施しました。

朝6時から1時間の作業で校内が見違えるほどキレイになりました。本当にありがとうございました。



鹿児島教育事務所・日置市教育委員会合同計画学校訪問

10月5日(火)に鹿児島教育事務所・日置市教育委員会合同計画学校訪問が午後からの日程で実施されました。8名の先生方に来校していただき、授業参観等を踏まえて、御指導をいただきました。最後のまとめでは、生徒の姿、そしてそれを指導する先生方の姿、学校教育環境が素晴らしいと高評価をいただきました。

御多忙の中、訪問していただきました諸先生方に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



中間テスト



10月8日(金)に中間テスト

が行われました。1学期後半からこれまでの、五教科の学習内容の範囲テストでした。2学期末テストに向けて、1問ずつできる問題を増やしていきましょう!



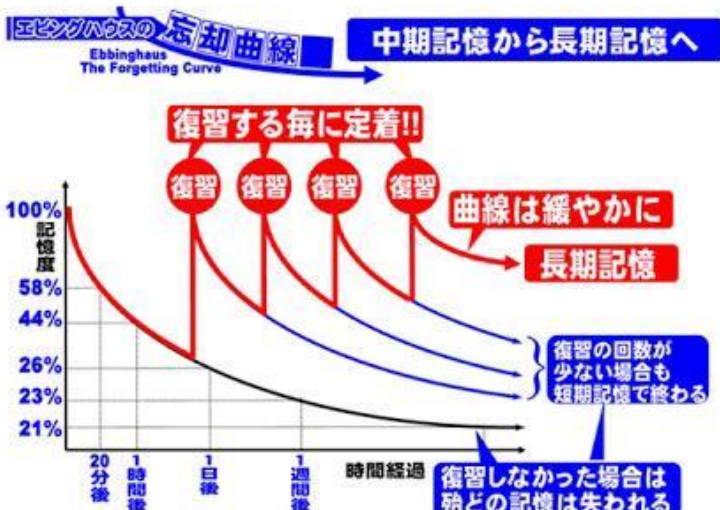
「学校を見に行こう」週間

11月1日(月)~11月5日(金)は上市来中学校を、どなたでも何回でも参観できます。子どもたちの健全育成のために、学校・家庭・地域の連携をより一層深めたいと考えております。皆様の御来校を心よりお待ちしております。11月2日(火)学習文化発表会

9:00~12:30 (プログラムは未定)

県児童生徒作文コンクール日置市審査会

3年 徳重 瞳 『祖母との夏休み』特選
2年 久保 恵未菜 『私の将来の夢』入選
1年 濱部 ゆら 『初めての試合』入選



家庭学習の重要性

人それぞれ記憶力には違いがありますが、学習方法の工夫ひとつで、基礎・基本内容の定着を図ることができます。

左の図は、ドイツの心理学者エビングハウスが発見した忘却曲線になります。

授業で学んだことを100%とすると、1日後には約70%の内容を忘れるというものです。ただし、定期的に、特に家に帰ってから学習(復習)することで、記憶に残りやすくなります。

復習内容も、今日の授業を振り返ったり、教科書・ノートを見直したりすると、短時間でも効果が表れるということです。基礎・基本内容が長期記憶になることで、テスト前の勉強も慌てなくて済むかもしれませんね♪